

令和2年4月12日執行

下呂市長選挙公報

(この選挙公報は、写真製版により候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです)

下呂市選挙管理委員会

4年の実績、更なる飛躍、 下呂市生まれの私の覚悟

1.災害に強いまちづくりを強力に進めます

待望の宮トンネル開通で飛騨は近くなります。生命線であるR41の雨量規制解消、併せてリニア岐阜駅開業に向けて濃飛横断自動車道を近隣市町村長と連携し、整備推進に全力を傾けます！

2.健康立市日本一をめざします

人生100年時代の到来。生涯現役で人生を謳歌していただくため、さらなる健康施策を進めます。市民の皆さん、市外からのお客さん共に楽しみながら健康になれる明るいまちをつくります。

3.下呂市の宝である農林水産業の課題改善・発展に尽力します

森と清流と温泉を宝に…と市民憲章で詠われているように、先人が守り育てて下さった森林農畜産・水産資源。これからの下呂市の発展はここにあり！情報を活用し、生産者の皆さんも元気に！

4.すこやかな子供の成長と子育て世代を守ります

ふるさとを大切に思い、誇りに感じている心優しい下呂の子供たち。彼らが永久に住み続けたいと思ってくれる、そんな光り輝くまちを市民の皆さんと共に考え、汗を流して必ずつくりあげます！



はっ とり
服部
ひでひろ

61歳 無所属

熱い思いで！
みんなと創ろう！
わくわく下呂市！



基本姿勢 3本柱

One Team

「新しい風」の力で、旧5町村の垣根を取り払い、「地域間格差をなくし」、「市民と地域がひびとしく利益を享受できるOne Team」の街づくりを進めます。

熱いリーダーシップ

「人間力」「決断力」「危機管理能力」、この3つの力で「熱いリーダーシップ」を発揮し、自らが下呂市の営業マンとして働き、わくわくする街づくりを進めます。

夢に向かって

下呂の自然・伝統・文化を継承しつつ、市民とともに「夢のある未来を語り合い」、「その夢が現実となるよう一歩一歩前進」できる街づくりを進めます。



やまうち のぼる
山内 登

(62歳)

無所属